

後藤精機 社員が語る今月のコラム

タイトル 1円玉の上の微細切削加工3（金属及び非鉄金属）

担当：H(検査)

第45回目となる、技術ニュースをお届け致します。

前回から引き続き、微細加工部品を拡大してお見せします。

今回も大きさが視覚的に分かるように1円玉の上に乗せて撮影しております。

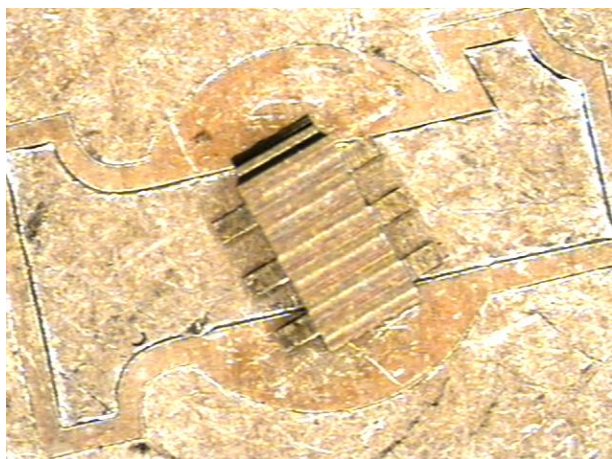


図1

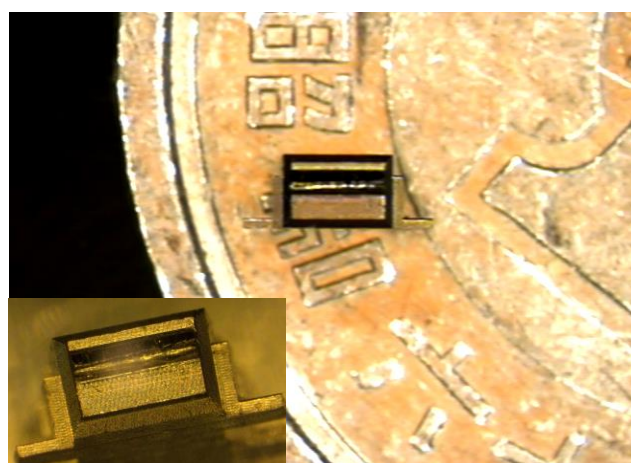


図2

図1の1円玉の中心に乗っている部品が、材質ベリック(亜鉛合金)の微細切削加工部品です。

0.4mm幅で厚み0.1mmのリブが6本側面から出ています。

リブ部を無くすと厚み1.2mm、

長手3.3mm、短手1.5mmとなります。

図2は立てて撮影しております。

この方向だと和の文字と同等の大きさなのが
見えるので、小さい事が良くわかんと思います。

図3が斜めから部品を拡大しております。

先端はピン角の鋭角形状になっております。

バリを出さず、綺麗に加工を行うことにより、

極小で薄肉の部品加工が可能になります。

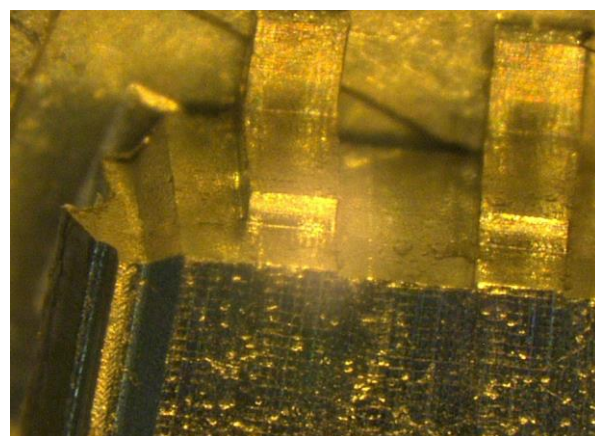


図3

今回の技術ニュースも私たちの日々の取り組みをご紹介しますのでご覧ください。

微細加工
技術ニュース

株式会社後藤精機

〒226-0027 横浜市緑区長津田6-11-20
TEL: 045-984-3311 FAX: 045-981-1511
URL: <https://www.gotoseiki.com>

研究開発設計者様のための技術情報サイト

「微細加工.COM」

微細加工

検索

今すぐ
検索して